



## 第4回富山県地球温暖化防止活動推進員研修会

とやま環境フェア 2022（別添チラシ参照）において、パネルディスカッション「ローカルSDGsの集い」に参加

### 1 イベント名称（参加無料、定員100名）

ローカルSDGs（地域循環共生圏）の集い

～自然も経済も持続可能な社会へ みんなで進める地域循環～

### 2 日時 令和4年10月10日（月・祝）11:00～12:15（受付 10:50～）

### 3 会場 富山市民プラザ 4階 アンサンブルホール

（住所：富山市大手町6番14号、電話：076-493-1313）

\*車でお越しの場合は、恐れ入りますが、周辺の駐車場（有料）をご利用ください。 <https://www.siminplaza.co.jp/>

### 4 概要

#### (1) テーマ

自然も経済も持続可能な社会へ みんなで進める地域循環

#### (2) ねらい

脱炭素社会、循環型社会の構築には、各地域が足元にある地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支えあうことが必要である。

足元での地域資源を循環する様々な取組事例の情報共有することにより、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、ローカルSDGs（地域循環共生圏）の取組みへの理解を深めるとともに、こうした活動の活性化を目指す。

#### (3) コーディネーター、パネリスト

##### ○コーディネーター

・富山県生活環境文化部長 林 誠 氏

・趣旨説明、富山県施策紹介

・パネラーのテーマ紹介

○パネリスト

・南砺市（エコビレッジ推進課）

テーマ：自治体による地域循環共生の事例  
自立と循環で目指す、一流の田舎

・黒部市社会福祉協議会

テーマ：食品の地域循環の事例  
みんなで福祉的な食料をつなぐ

・富山県立大学

テーマ：各主体による地域循環のハブ事例  
学校用品でつなぐ、資源循環

・氷見高等学校

テーマ：各主体による地域循環の連携事例  
魚粕を活用したエゴマの栽培

【参考】環境省 環境省ローカルSDGs 地域循環共生圏づくりプラットフォーム

<http://chiikijunkan.env.go.jp/shiru/>



